

ドジョウ

平野部の河川や湿地、水田、その周辺の水路に生息しています。
体は細長くヌルヌルし、腹面を除き褐色で黒いまだら模様があり、10本の口ひげがあります。えらや皮膚で呼吸するほか、腸で空気呼吸を行うことも出来ます。

食べ物は、イトミミズや動物プランクトン、植物プランクトンです。産卵は6～7月に、田んぼに行きます。

富士市での現状

主に平野部の河川や田んぼの水路で確認されました。特に浮島ヶ原周辺の田んぼの水路では多く見られました。



ドジョウを確認したメッシュ

